

平成29年度事業報告

第1 各種会議

協会事業を適正かつ円滑に推進するため、各種会議の開催及び関係機関が主催する会議に出席した。

(1) 業務執行理事会

平成29年9月26日(火)14:30~ 於 富山県広域消防防災センター会議室

- ・理事会提出議案及び報告事項等について
- ・執行部役員会経費等について

(2) 理事会

① 平成29年5月8日(月)16:00~ 於 ホテルグランテラス富山 3F 薫風の間

出席者 会長、副会長、理事長、副理事長、常務理事、理事、監事 20名

- ・平成28年度事業報告(案)、収支決算報告(案)について
- ・定時評議員会の招集について
- ・評議員候補者の評議員会推薦について
- ・役員候補者の評議員会推薦について
- ・役員の選任について

副理事長 酒井 保宣、常務理事 戸川 治朗

② 平成29年9月26日(火)15:00~ 於 富山県広域消防防災センター第1会議室

出席者 会長、鹿熊副会長、理事長、副理事長、常務理事、理事、監事 27名

- ・平成29年度定例表彰（日本消防協会、富山県消防協会）について
- ・自治体消防70周年記念富山県防火・防災推進大会（仮称）特別表彰について
- ・平成29年度業務執行状況（H29.4~H29.8）について
- ・第26回全国消防操法大会の準備状況等について
- ・自治体消防70周年記念式典及び新・日本消防会館の建築について

③ 平成30年1月19日(金)17:30~ 於 パレブラン高志会館 カルチャーホール

出席者 会長、副会長、理事長、副理事長、常務理事、理事、監事 29名

- ・平成29年度収支補正予算(案)について
- ・平成29年度富山県消防協会定例表彰に係る表彰者(案)について
- ・自治体消防70周年記念富山県防火・防災推進大会に係る表彰者(案)について
- ・平成29年度業務執行状況（H29.4~H29.12）について
- ・四季防災館指定管理者評価委員会の評価結果について
- ・自治体消防70周年記念富山県防火・防災推進大会について

④ 平成30年3月19日(月)10:00~ 於 富山県広域消防防災センター第1会議室

出席者 会長、鹿熊副会長、理事長、副理事長、常務理事、理事、監事 23名

- ・平成30年度事業計画(案)について
- ・平成30年度収支予算案(案)について
- ・第26回全国消防操法大会について
- ・平成29年度業務執行状況（H29.4~H30.2）について

(3) 評議員会

平成 29 年 5 月 23 日(火) 10:00~ 於 広域消防防災センター 2F 講堂

出席者 評議員：18 名、理事：高野会長外 1 名、監事 2 名

オブザーバー：新評議員 7 名、新監事 2 名

・評議員の選任

(任期は前任者の残任期間 平成 31 年度事業に関する定時評議員会の終結の日まで)

(選任者)	(辞任者)
杉林 正章(富山市消防団副団長)	坂本 保
吉川 昌人(富山市消防団副団長)	新村 憲作
北川 隆清(富山市消防団副団長)	打尾 進
南保 陽一(入善町消防団副団長)	杉原 敏夫
窪田外三男(高岡市消防団副団長)	武部 和浩
寺田 秀則(砺波市消防団副団長)	紺田 勉
平野 功毅(富山県消防学校長)	遠藤 博伸

・理事の選任

(任期は前任者の残任期間 平成 29 年度事業に関する定時評議員会の終結の日まで)

(選任者)	(辞任者)
新村 憲作(富山市消防団副団長)	金谷 昇
坂本 保(富山市消防団副団長)	見浦 正則
打尾 進(富山市消防団副団長)	石本 昭二
中林 光雄(富山市消防団副団長)	實桐 弘
戸川 治朗(富山市消防局長)	吉田 一夫
谷口 優(新川地域消防本部消防長)	山崎 久明
酒井 保宣(富山県消防課長)	山崎 孝志
山崎 孝志(富山県防災・危機管理課長)	田中 達也

・監事の選任

(任期は前任者の残任期間 平成 29 年度事業に関する定時評議員会の終結の日まで)

(選任者)	(辞任者)
金谷 昇(富山市消防団副団長)	増田 久義
中谷 博之(砺波地域消防本部消防長)	杉村 稔

- ・平成 28 年度収支決算報告(案)について
- ・平成 28 年度事業報告について
- ・平成 29 年度事業計画並びに収支予算について

(4) 執行部役員会

平成 29 年 12 月 5 日(火) 17:30~ 於 富山第一ホテル 2F 若草

出席者 会長、副会長、理事長、副理事長、常務理事、監事 20 名

- ・執行部役員会費について
- ・平成 29 年度業務執行状況 (H29.4~H29.12) について
- ・四季防災館指定管理者評価委員会の評価結果について
- ・自治体消防 70 周年記念富山県防火・防災推進大会について

(5) 日本消防協会主催会議

ア 日本消防協会定時評議員会 日本消防会館

平成 29 年 6 月 16 日(金)11:00～11:40

- ・平成 28 年度事業報告及び決算の承認について
- ・補欠理事及び補欠監事の選任について
- ・補欠評議員の選任について
- ・糸魚川大火等を教訓とする今後の火災対策について（要望）
- ・その他報告事項

平成 30 年 3 月 6 日(火)11:00～11:40 日本消防会館

- ・平成 30 年度事業計画及び収支予算の承認について
- ・平成 30 年度都道府県消防協会分担金の承認について
- ・日本消防会館の改築について

イ 全日本消防人共済会総代会

平成 29 年 6 月 16 日(金) 11:40～12:00 日本消防会館

- ・平成 28 年度事業報告、決算認定、剰余金処分案
- ・総代の補充及び参与の推薦

平成 30 年 3 月 6 日(火)11:40～12:00 日本消防会館

- ・平成 30 年度事業計画及び収支予算案について
- ・地震等災害見舞給付規程の創設について

ウ 福祉共済事業等運営委員会

平成 29 年 5 月 18 日(木) 14:20～15:10 日本消防会館

- ・平成 28 年度決算及び事業運営について

エ 全国ブロック別(中部地区)実務担当者会議 平成 29 年 6 月 29 日(木) 岐阜市

- ・共済事業等について

オ 日本消防協会臨時理事会及び講演会

平成 29 年 9 月 14 日(木) 13:00～14:30

- ・日本消防会館改築問題について
- ・自治体消防 70 周年記念式典について
- ・第 23 回全国女性消防操法大会（秋田市）等について
- ・その他報告事項
- ・気象庁気象予防推進室長の講演 演題「気象情報の効果的な活用」

カ 都道府県消防協会事務局長会議

平成 30 年 2 月 27 日(火) 13:30～15:30

- ・日本消防協会平成 30 年度事業計画(案)及び予算(案)について
- ・第 26 回全国消防操法大会出場順の抽選会

(6) 中部 7 県消防協会長・消防主管課長会議

平成 29 年 11 月 7 日(火)・8 日(水) 福井県あわら市

- ・各県提出議題（消防団への加入促進策、消防団応援の店利用者把握等）を協議
- ・大野市女性消防団及び大野市災害拠点施設視察(8 日)

(7) 中部 7 県消防協会長会議

平成 30 年 2 月 23 日(金)・24 日(土) 三重県津市

・日本消防協会中部地区役員の選出等

第 2 防火・防災思想普及事業

消防関係組織の育成と県民、事業所等に消防・防災思想の普及・啓発を図り、消防団、消防行政機関、県民が一体となって火災・災害防止に取り組み安心して安全な社会の発展に寄与することを目的で次の事業を実施した。

(1) 火災予防運動の実施

全国及び富山県火災予防運動に呼応して、秋季及び春季予防運動を実施し、県民に火災予防思想の普及を図った。

- ・秋季火災予防運動 平成 29 年 11 月 9 日から 11 月 15 日までの 7 日間
- ・春季火災予防運動 平成 30 年 3 月 20 日から 3 月 26 日までの 7 日間

(2) 少年消防クラブ・幼年消防クラブに対する活動助成

市町村に組織されている少年・幼年消防クラブへ活動費助成を行い少年・幼年期から火災予防の知識を習得させ、火災予防思想の普及を図った。

- ・幼年消防クラブ 303 クラブ 15,539 名
- ・少年消防クラブ 197 クラブ 24,239 名
- 計 500 クラブ 39,778 名

単位：円

市町村名	クラブ数	助成額	市町村名	クラブ数	助成額
富山市	214	275,400	舟橋村	2	16,900
朝日町	9	28,700	高岡市	77	143,900
入善町	16	45,400	射水市	45	103,200
黒部市	4	18,800	氷見市	12	41,500
魚津市	20	49,200	砺波市	12	41,500
滑川市	26	65,000	南砺市	20	49,200
立山町	9	28,700	小矢部市	19	48,200
上市町	15	44,400	計	500	1,000,000

(3) 女性防火クラブ等に対する活動助成

日頃から家庭で火を使う機会の多い女性は、「火災予防に関する知識」を習得することが重要であり、女性防火クラブへ活動費助成を行い育成に努めた。

- ・女性防火クラブへ活動費助成 (108 クラブ 33,420 名) 単位：円

市町村名	クラブ数	助成額	市町村名	クラブ数	助成額
富山市	65	505,400	上市町	1	26,800
入善町	10	98,500	射水市	13	129,100
黒部市	4	47,400	氷見市	3	40,600
魚津市	2	33,700	南砺市	9	91,700
立山町	1	26,800	計	108	1,000,000

(4) 県下小学生火災予防研究発表大会

富山県と共催で小学生火災予防研究発表大会を開催し、優秀研究発表校を表彰することにより、小学生から火災予防の知識を習得させ、火災予防思想の普及を図った。

- ・開催月日 11月18日(土) ・場所 富山県教育文化会館ホール
- ・参加校 16校(5年生、6年生)
- ・成績

成績	学校名	学年	演題
特選	魚津市立住吉小学校	5年	未来へつなげ!～安心・安全・防火の火～
金賞	砺波市立砺波東部小学校	6年	一人一人の防火意識を高めよう～住みよさNO1のまちを目指して～
銀賞	富山市立朝日小学校	5年	大規模住宅火災0の記録更新中!朝日の防火の極意とは?
銀賞	小矢部市立蟹谷小学校	5年	落雷から守ろう わたしたちの蟹谷地区
銅賞	富山市立熊野小学校	6年	あの火災を繰り返さないために～火災のない熊野を目指して～
銅賞	南砺市立井波小学校	5年	未来につなごう 防火の心!



(5) 年末特別警戒の実施

年末特別警戒を実施し、県民に火災予防思想の普及啓発を行った。

- ・年末特別警戒 平成29年12月21日から12月31日まで
(報償金交付)

市町村名	職団員数(人)	交付額(円)	市町村名	職団員数(人)	交付額(円)
富山市	2,843	284,000	舟橋村	33	5,000
新川地域	113	11,000	高岡市	1,164	116,000
朝日町	264	26,000	射水市	838	84,000
入善町	346	35,000	氷見市	805	81,000
黒部市	459	46,000	砺波市	562	56,000
富山県東部	119	12,000	南砺市	1,236	124,000
魚津市	473	47,000	小矢部市	431	43,000
滑川市	311	31,000	砺波地域	183	18,000
立山町	344	34,000	計	10,794	1,080,000
上市町	270	27,000	構成員数割り 50名以内は5,000円		

(6) 防火ポスターの作成配布等

富山県と共催で小・中学生の防火ポスターを募集し、優秀作品を表彰するとともに最優秀作品を富山県の火災予防ポスターとして3,800枚作成し、県下市町村等に配布

ポスター図案審査会 平成29年12月14日(木) 13:30～ 富山県防災センター

応募数 計71点 小学生の部43点(県内応募総数3,693点) 中学生の部28点(県内応募総数2,257点)

応募のあった 71 作品については、1 月 30 日から 2 月 25 日まで四季防災館において
 展示するほか平成 30 年春季全国火災予防運動期間中に高岡市内のショッピングセンター
 において展示する。小学生の部の最優秀作品が春季火災予防運動防火啓発ポスターとして採用

【小学生の部】

賞	消防本部(局)名	学 校 名	氏 名	学年
最優秀賞	高岡市	高岡市立福岡小学校	三可 涼未	6 年
優 秀 賞	砺波地域消防組合	砺波市立庄東小学校	永森 美佑	5 年
〃	富山市	富山市立三郷小学校	杉本 達紀	6 年
〃	富山市	富山市立速星小学校	東 朝陽	5 年
〃	射水市	射水市立歌の森小学校	境 真也佳	6 年
〃	砺波地域消防組合	小矢部市立石動小学校	吉田 伶	6 年
〃	富山市	富山市立長岡小学校	荒井 徹	6 年
〃	砺波地域消防組合	南砺市立福光東部小学校	米山 大輝	6 年
計 8 作品 (優秀賞 : 順不同)				

【中学生の部】

賞	消防本部(局)名	学 校 名	氏 名	学年
最優秀賞	高岡市	高岡市立伏木中学校	川尻 咲希	2 年
優 秀 賞	富山市	富山市立速星中学校	埜田 幸希	2 年
〃	富山市	富山市立西部中学校	役川 聡菜	2 年
〃	氷見市	氷見市立北部中学校	中野 里穂	1 年
計 4 作品 (優秀賞 : 順不同)				



29 年度最優秀作品 (防火啓発ポスター作品)
 高岡市立福岡小学校 6 年 三可 涼未さん



29 年度最優秀作品
 高岡市立伏木中学校 2 年 川尻 咲希さん

(7) 自治体消防制度 70 周年記念シンポジウム「日本消防会議」への参加

平成 30 年 3 月 6 日(火) 14:20～17:30 日本消防会館ニッショーホール 富山県から 11 名参加
主催：総務省消防庁、日本消防協会、全国消防長会 全国から消防関係者 700 人参加
テーマ「変化への対応-これからの日本消防」
コーディネーター 秋本日本消防協会会長 パネリスト 8 名 消防庁、首長代表外

(8) 自治体消防制度 70 周年記念式典への参加

平成 30 年 3 月 7 日(水)11:00～11:50 国技館 富山県から市町村消防団長外 31 名参加
・主催 総務省消防庁 天皇皇后両陛下ご臨席 全国から消防関係者約 4 千人参加
・消防・防災活動活性化大会 13:15～15:00 消防職団員等の意見発表など

(9) 自治体消防 70 周年記念 富山県防火・防災推進大会の開催

平成 30 年 3 月 17 日(土)13:00～14:50 富山県民会館ホール
・自治体消防 70 周年記念特別表彰及び平成 29 年度富山県消防定例表彰式
・シンポジウム 15:00～16:45 基調講演及びパネルディスカッション
・消防関係者 約 1 千人参加

第 3 表彰事業

永年にわたり昼夜を問わず消防活動に従事する消防職団員及びその家族を表彰し、士気の高揚を目的に表彰を行った。

今年度は、特に自治体消防制度 70 周年記念として特別表彰を行った。

(1) 日本消防協会定例表彰式

表彰式 平成 30 年 3 月 6 日(火) 13:00～13:50 日本消防会館 ニッショーホール

- ① まとい 小矢部市消防団 ② 竿頭綬 魚津市消防団、舟橋村消防団
③ 功績章 12 名 ④ 精績章 26 名 ⑤ 勤続章 121 名

(2) 自治体消防 70 周年記念富山県消防協会長特別表彰

表彰式 平成 30 年 3 月 17 日(土) 13:00～14:50 富山県民会館ホール

- ① 災害功労分団 南砺市消防団 利賀方面団
② 26 年以上連続無火災分団 3 団体
富山市消防団 細入方面団 細入南分団
南砺市消防団 上平方面団 上平北部分団
南砺市消防団 利賀方面団 両百瀬分団
③ 女性分団 2 団体 高岡市消防団 高岡女性分団、小矢部市消防団 女性分団
④ 優秀消防操法技能分団 2 団体
砺波市消防団 庄下分団、富山市消防団 細入方面団 細入南分団
⑤ 消防音楽隊 2 団体 富山市消防音楽隊、高岡市消防音楽隊
⑥ 少年消防クラブ 5 団体
高岡市立古府小学校少年消防クラブ、射水市立堀岡小学校少年消防クラブ
高岡市立野村小学校少年消防クラブ、砺波市庄東少年消防クラブ
広瀬館少年少女消防隊

(3) 富山県消防協会定例表彰

表彰式 平成 30 年 3 月 17 日(土) 13:00~14:50 富山県民会館ホール

- ① 表彰旗 立山町消防団
- ② 表彰綬 富山市消防団豊田分団、富山市消防団上滝分団、魚津市消防団西布施分団
氷見市消防団久目分団、氷見市消防団阿尾分団
- ③ 功績青花章 53 名 ④功績黄花章 55 名 ⑤特別功績章 5 名 ⑥勤続緑花章 279 名
- ⑦ 勤続銀章 393 名 ⑧優良機関員章 54 名 ⑨保全整備優秀消防ポンプ 30 車
- ⑩ 家族に対する感謝状 76 名 ⑪ 協力した団体・個人表彰 1 個人 (宮本雅文)
- ⑫ 特別表彰 黒部市女性消防隊、新川地域消防組合 黒部消防署
- ⑬ 永年勤続退職者感謝状 264 名

(4) 随時表彰

齊藤 哲夫 (高岡市消防本部消防司令) 8 月 6 日死亡 功績黄花章
内井 英樹 (富山市消防局消防司令) 8 月 11 日死亡 功績黄花章
稲垣 鎌三 (上市町消防団副分団長) 9 月 22 日死亡 功績黄花章
水野 一男 (富山市消防団班長) 10 月 1 日死亡 功績黄花章
池田 豊 (滑川市消防団班長) 12 月 8 日死亡 功績黄花章

第 4 技能振興 (訓練・大会) 事業

操法訓練等を通じて消防の最も基本かつ重要な操法技術の習得に必要な実地訓練を行うとともに、日頃の訓練の成果を競い合うことで消防職団員の士気の高揚と火災防御技術の向上を図る目的で次の事業を実施した。

(1) 第 68 回富山県下消防団消防操法大会の開催

消防団員に対し、消防機械器具の取扱を習熟させるとともに、消防団員の士気の高揚と火災防御技術の向上を図ることを目的に開催した。

- ・開催月日 平成 29 年 7 月 22 日 (土)・開催場所 富山県広域消防防災センター
- ・参加 ポンプ車操法の部 21 チーム 小型ポンプ操法の部 12 チーム
- ・激励費 660,000 円(参加消防団 20,000 円/団)
- ・成績

ポンプ車の部		小型ポンプの部	
順位	消防団名	順位	消防団名
1	高岡市消防団 太田分団	1	富山市消防団 細入南分団
2	小矢部市消防団 石動第 2 分団	2	南砺市消防団 吉江分団
3	入善町消防団 青木分団	3	砺波市消防団 梅檀山分団
4	南砺市消防団 広瀬館分団	4	高岡市消防団 五位山分団
5	富山市消防団 野積分団	5	富山市消防団 野積分団
6	富山市消防団 豊田分団		
7	富山市消防団 萩浦分団		
8	富山市消防団 桜谷分団		

(2) 富山県下消防署警防技術交換会の開催

現実的災害現場を想定し、消防職員の機動的かつ実践的な活動訓練を実施することにより、災害時の対応能力の技術的向上と県下各消防本部の警防技術の情報交換を目的に開催された警防技術交換会に助成した。

- ・開催月日 平成 29 年 10 月 31 日 (火) ・開催場所 富山県広域消防防災センター
- ・参加 26 チーム (227 名) ・訓練種目 緊急走行訓練、火災防御訓練

(3) 第 23 回全国女性消防操法大会への参加

- ・開催月日 平成 29 年 9 月 30 日 (土) 秋田市向浜運動広場 (こまちスタジアム) 駐車場
- ・出場 隊 黒部市女性消防隊
- ・優良賞 (11 位)

(4) 県下消防協会支部の消防操法訓練等指導及び助成

①操法訓練事業補助金

消防団が操法技術の修得と実践訓練を目的とした消防操法訓練事業を通して、消防団員の士気の高揚と火災防御技術の向上を目的に補助金及び激励費を交付した。

補助金 3,500,000 円 15 消防団 9,486 人

市町村名	団員数	補助金額	市町村名	団員数	補助金額
富山市	2,379	873,000	上市町	270	99,000
朝日町	264	97,000	高岡市	936	344,000
入善町	346	127,000	射水市	724	266,000
黒部市	459	168,000	氷見市	750	275,000
魚津市	473	174,000	砺波市	562	206,000
滑川市	311	114,000	南砺市	1,236	454,000
立山町	312	115,000	小矢部市	431	158,000
舟橋村	33	30,000	計	9,486	3,500,000

(5) 全国消防操法大会出場団へ特別訓練費及び激励費の交付

- ・特別訓練費助成 300,000 円及び激励費 300,000 円
- ・出場助成金 100,000 円 (県下消防団消防操法大会(7/22)で操法披露)

交付先 黒部市女性消防隊

(6) 消防職員警防技術交換会及び救助技術訓練助成 (消防長会) 各 100,000 円

(7) 高速道路救急救助訓練助成 (高速道路富山県消防連絡協議会)

- ・高速道路救助訓練 50,000 円

(8) 消防職員救助技術訓練助成 (消防長会)

- ・消防救助技術訓練 100,000 円

第5 指導教養事業

協会が主催する研修会及び日本消防協会の各種研修会等への派遣を通して、消防団指導者の養成と消防職団員の資質の向上及び関係団体の組織の育成を目的に次の事業を実施する。

(1) 消防団員指導員研修会の開催 11月18日(土)25日(土) 広域消防防災センター

消防団活動の中核となる消防団員で、団長が推薦する者を対象に開催し、最近の消防行政、安全管理、火災防御、施設体験などを内容とした研修会を実施した。参加者 45名

(2) 消防団幹部研修参加（日本消防協会主催）

消防団の災害対応能力の向上と活性化を図るため、団長、副団長を対象として消防団を取り巻く諸問題について、見識を高め、消防団運営に反映させることにより地域住民の安心安全の向上に資するため、研修会に参加した。

- ・開催年月 平成30年1月9日(火)～12日(金)
- ・開催場所 日本消防会館、消防庁危機管理センター
- ・参加者 1名(射水市消防団長) 各都道府県1名
- ・研修内容 課題別討議「消防団員の確保対策について」

(3) 消防団幹部候補中央特別研修参加（日本消防協会主催）

<男性の部>

年齢40歳以下、団歴概ね3年以上、階級が分団長以下で将来の消防団幹部として囑望されるもののうち、消防団長の推薦を受けて、県協会長が選考

- ・開催年月 平成30年1月31日(水)～2月2日(金)
- ・開催場所 日本消防会館
- ・参加者 2名(高岡市消防団、小矢部市消防団) 各都道府県3名
- ・研修内容 グループ毎に課題別討議と討議結果の発表

<女性の部>

年齢49歳以下、団歴概ね1年以上、階級が分団長以下で将来の消防団幹部として囑望されるもののうち、消防団長の推薦を受けて、県協会長が選考

- ・開催年月 平成30年2月14日(水)～2月16日(金)
- ・開催場所 日本消防会館
- ・参加者 2名(富山市消防団) 各都道府県2名
- ・研修内容 グループ毎に課題別討議と討議結果の発表

(4) 富山県消防団中堅幹部研修会の開催 10月22日(日) 富山空港レセプションルーム

参加者 100名(部長以上の幹部)

概要 あいさつ 高野会長

講演 ①私たちのまちの守り方「糸魚川市大規模火災を踏まえて」

講師 富山県町村会 業務課長(前消防学校長) 遠藤博伸氏

②消防団活性化に向けた高岡市の取り組み

講師 高岡市消防本部 総務課長 広田一徳氏

(5) 女性消防団員に対する助成

女性消防団員の加入促進を図るとともに、女性消防団員の資質の向上と女性消防団員同士の情報交換を推進するため、富山県女性消防団員連絡協議会の育成並びに女性消防組織の活性化を図った。

- ・富山県女性消防団員連絡協議会助成 200,000 円

- ・全国女性消防団員活性化大会参加及び助成

11月16日(木)・17日(金) 広島市

大会概要 防火防災啓発劇(3消防団)、活動事例発表(5消防団)、記念講演

パネルディスカッション (パネリスト5名 内1名は嶋田小矢部市分団長)

情報交流会 富山県参加団員55名 参加助成5千円/人 総額275千円

(6) 県下消防団事務担当者会議の開催 平成29年6月20日(火)14:30～ 呉羽ハイツ

県下消防団担当消防職員 31名出席

- ・消防団員の研修、訓練、事業計画・予算、福祉共済事業など

(7) 富山県消防長会に対する助成 200,000 円

消防長会との連携・協力により円滑な関係事業を実施するため助成を行った。

(8) 防災気象講演会の実施

防災意識の普及啓発事業の一環として県が実施する研修会に共催した。

- ・期 日 平成29年11月16日(木)13:30～16:30

- ・場 所 ボルフアートとやま2階多目的ホール

- ・対 象 一般県民、自主防災組織リーダー、防災関係機関職員、県市町村消防職員
約200名参加

- ・講 師 ①伏木海上保安部 部長 福井 孝之 氏

演題：「海の視点からみた防災対策」(海上保安庁の災害対策)

- ②兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 准教授 阪本 真由美 氏

演題：「大規模災害から学ぶ避難所運営のノウハウ」

第6 四季防災館の管理運営

自主防災組織など防災関係者の研修並びに県民の防災に関する知識の普及及び防災意識の高揚を図り、もって安全で安心な地域社会の形成に資する目的で設置された四季防災館の指定管理者として管理運営を行っている。

(1) 来館者数

区 分	団体数	来館者数(人)			
		大人(男)	大人(女)	子供	計
H29年度	557	11,705	10,239	12,196	34,140
H28年度	581	10,631	9,891	12,209	32,731
H27年度	556	10,699	8,681	10,959	30,339
H26年度	615	10,298	9,757	11,170	31,225
H25年度	800	11,280	11,888	12,261	35,429
H24年度	844	15,086	14,863	12,639	42,588

※H29年度のイベント等実施状況

- ・GW イベント 1つ以上の防災体験をされたご家族に防災グッズ贈呈(毎日先着 100 家族)
- ・8月11日(金祝) ジュニア防災フェスティバル(夏季) 2,094人(28年度 1,222人)
- ・夏休みイベント お盆企画 8/12～17…防災グッズ贈呈(先着 100 家族)
- ・9月1日(金) 特別企画展「火山噴火・火山防災について」を1箇月開催
- ・9月7日(木) 津波浸水想定図をリニューアル
- ・9月24日(日) 「ちびっこ撮影会 in 四季防災館」プロカメラマンが撮影 108組参加
- ・スタンプラリー ①越中ふるさとチャレンジ 4月29日～10月15日まで
② 富山きとときと空港と周辺施設 11月10日～12月28日まで
- ・冬季特別企画 クリスマス特別企画 12月19日～24日、新年福引抽選会 1月4日～31日
1つ以上の防災体験をされた方々に防災グッズ等プレゼント
- ・来館者20万人達成記念イベント H30.1.14(日)セレモニー、20万人目来館者等へ記念品贈呈
- ・2月25日(日) ジュニア防災フェスティバル(冬季) 2,870人 (28年度 1,388人)

(2) 研修会等企画事業の実施状況

実施月日	研修会等名	参加者	実施内容
5月21日(日)	高齢者防災講座Ⅰ(1回目)	32名	・高齢者を火災や災害から守るための知識の習得 ・住宅用火災報知器の設置促進など防火、防災の啓発 ・住宅防火について ・災害等体験学習
6月4日(日)	ふるさと災害講座	28名	・地震や水害への備えと避難方法の習得 ・避難所の開設、運営 ・災害等体験学習 ・備蓄倉庫の見学 ・非常食の試食
6月18日(日)	高齢者防災講座Ⅱ	50名	・高齢者が自分を守るための防災教育 ・住宅防火について ・災害等体験学習 ・非常食の試食
7月9日(日)	小学生と父母の防災講座	36名	・各種災害の基礎知識習得 ・親子で一緒に防災計画・防災訓練 ・消防車、救急車との親子記念撮影 ・非常食の試食 ・災害等体験学習 (四季防災館での防災クイズ)
7月27日(木)	ジュニア防災講座	34名	・富山県で発生する災害とは? ・火あそび防止と家族で話し合う大切なこと ・災害等体験学習 ・非常食の試食
8月6日(日)	県内災害の教訓を学ぶツアー	30名	・県内の過去に発生した災害場所めぐり ・県防災ヘリ見学 ・ダムや河川の役割と重要性 ・災害等体験学習
10月15日(日)	女性のための防災講座	52名	・地震や水害等から身を守るための知識の習得 ・住宅防火について ・災害等体験学習 ・備蓄倉庫の見学 ・非常食の試食
11月12日(日)	県民防災講座	28名	・地震や水害への備えと避難方法の習得 ・住宅防火について ・災害等体験学習 ・備蓄倉庫の見学 ・非常食の試食
1月21日(日)	高齢者防災講座Ⅰ(2回目)	32名	・高齢者を火災や災害から守るための知識の習得 ・住宅用火災報知器の設置促進など防火、防災の啓発 ・住宅防火について ・災害等体験学習
随時	救急救命講座		・39回 709名受講

(3) 指定管理者評価委員会

- ・平成 29 年 11 月 9 日（木）9:30～11:50 評価委員会委員 4 名
第三者評価表に基づき、指定管理者（県消防協会）が自己評価を説明し現地調査のうえ消防課からの報告を聞き、評価が行われたもの・総合評価 A（管理運営が良好であった施設）

(4) 施設・設備の維持管理

- ・雨漏り（2 階コンプレッサー室）が発生したことから建設業者が現在原因を調査中

(5) 来館者からの苦情等 なし

第 7 福利厚生事業

自らの危険を省みず消防活動に従事したことによる殉職者及び在職中の死亡者を悼み、弔慰救済並びに殉職者慰霊祭を次のとおり実施する。

(1) 消防職団員に対する弔慰救済事業の実施

- ・在職中に死亡した消防職団員に対しての死亡弔慰金（香花料）
 - 上市町消防団 2 名 14,000 円（うち功績黄花章授与 1 名）
 - 富山市消防団 1 名 7,000 円（功績黄花章授与）
 - 滑川市消防団 2 名 12,000 円（うち功績黄花章授与 1 名）
 - 入善町消防団 1 名 5,000 円 氷見市消防団 3 名 15,000 円
 - 黒部市消防団 1 名 7,000 円 魚津市消防団 1 名 5,000 円
 - 高岡市消防本部 1 名 10,000 円（功績黄花章授与）
 - 富山市消防局 1 名 10,000 円（功績黄花章授与）
- ・職務により受傷した消防職団員に対する障害見舞金
 - 小矢部消防署 1 名 15,000 円
- ・退職後死亡した役員等に対する香花料等
 - 元常務理事 3 名、常務理事の実母、副理事長の実父、元監事、監事の妻、評議員の実父

(2) 全国消防殉職者慰霊祭への参加（9 月 14 日（木） ニッショーホール）

新合祀者全体 15 柱 総数 5,751 柱 富山県 新合祀者なし 総数 68 柱
富山県参列 遺族 4 名 事務局 2 名

第 8 防災センターの運営管理

防災センターの適切な維持管理と施設設備の効率的な活用を図る。

第 9 その他事業

日本消防協会の火災共済、福祉共済、消防互助年金は、時には自らの危険を顧みず消火活動に従事しなければならない場合における万一の場合の消防職団員の生活の保障のための福祉制度である。加入促進事務、保険金の支払い事務を日本消防協会から委託を受けて実施した。

- ・日本消防協会福祉共済事業の加入状況

①福祉共済制度

加入団体 1 5 消防団 2 消防本部等
加入者数 9,7 4 8 名
掛金総額 2 9,2 3 6,5 0 0 円
交付共済金 1 6,0 6 7,5 0 0 円（7 9 件）

②婦人消防隊員福祉共済制度

加入団体 1 消防隊
加入者数 2 2 名
掛金総額 1 7,6 0 0 円
交付共済金 支給実績なし

③消防互助年金共済制度

加入者数 3 2 1 名

④全日本消防人火災共済制度

[B 型]

加入団体 1 3 消防団
加入者数 8,1 3 0 名
掛金総額 7,1 4 3,5 0 0 円
交付共済金 支給実績なし

[C 型]

加入団体 3 消防団
加入者数 2 5 名
掛金総額 1 4 6,1 0 0 円
交付共済金 支給実績なし